

目 次

公認審判員

1 公認審判員制度	9
2 公認審判員資格取得の基準	10
3 公認審判員の推せんと承認	11
4 公認審判員の解任と復権	12
5 公認審判員の心得	12
6 公認審判員の服装と態度	13
7 その他の留意事項	14
8 公認審判員資格取得等の事務手順	16

公認競技会と公認記録

公認競技会	21
公認記録	35
記録公認申請の方法	48

競技会役員

総務	63
進行担当総務員	74
技術総務	95
ジュリー (Jury: 上訴審判員)	99
JTO (Japan Technical Officials) 日本陸連技術委員	104
JRWJs (Japan Race Walking Judges) 日本陸連競歩審判員	106
テクニカル・インフォメーション・センター (TIC)	108
イベント・プレゼンテーション・マネージャー (EPM)	115
アナウンサー	118
報道係	132
記録・情報処理員	152
コンピューターを利用する競技会運営	158
医師 (医務員)	167
競技会ドーピング検査 (ICT) の手順	184
公式計測員	189

用器具係	194
招集所審判長	202
競技者係	207
役員係	215
庶務係	216
マーシャル (Marshal: 場内司令)	218
ウォームアップ場係	222
風力計測員	225
表彰係	230

トラック競技

トラック競技審判長	235
写真判定員	242
監察員	249
ビデオ監察審判長とビデオ記録	260
スタートチーム	263
スターター・リコーラー	263
出発係	283
共通認識事項	294
周回記録員	299

フィールド競技

フィールド競技審判員	309
------------	-----

混成競技

混成競技審判長	357
混成競技係	363

競歩競技

競歩競技	367
------	-----

道路競走競技

道路競走競技	417
--------	-----

付 録

競技会で使用する略語・略号	425
---------------	-----

失格の理由を示す略号(例)	427
世界記録・アジア記録が公認されるための要件	428
世界記録・アジア記録・日本記録が公認されるための要件 確認リスト	429
日本陸上競技連盟新(タイ)記録申請書	431
ゼロコントロールテスト立会者・判定写真確認者用紙	432
男子100m日本記録申請書	434
男子マラソン日本記録申請書	435
競技会開催に関する公認申請	438

コラム

● 追風参考記録は公認記録か否か	44
● 公認の道路競走競技会における留意点	46
● 広告規定から見たユニホーム	68
● スタンドからの怪しげな撮影行為に対する対応	71
● 体調に異常をきたした競技者への対応	72
● Post Event Control	73
● アナウンスで盛り上げる	128
● ライブ・リザルト	129
● スタート時の警告内容説明アナウンス	130
● ミックスゾーンとポストイベントコントロール	150
● 陸連主催大会の報道対応	151
● 日本陸連主催・共催競技会 ラウンド通過と番組編成に関する 申し合わせ	164
● 一つのレーンに2人を入れることが出来る800m	166
● 借り上げ器具の検査方法	192
● スタートラインを延長する場合の注意点	201
● リレーメンバーの登録と交代	204
● 同一所属団体が複数のリレーチームをエントリーしたときの メンバー変更	205
● 持ち込み禁止品の取り扱い	214
● 風速計の故障	229
● 表彰式での連携	232
● レーン侵害に対する処置	240
● 男女混合レース実施条件	241
● 全ての出発地点の妥当性の確認	246

● 100mH, 110mHのスタート練習時の留意点 (ハードルの倒し方)	257
● 監察員の特殊な任務	258
● 立てる旗とその意義	258
● 落としたバトンの扱い方	259
● スタートインフォメーションシステム (SIS) の機械的特性	282
● 不正スタートや警告時の出発係の対処行動	297
● 雨天時におけるリレー用マーカの工夫	298
● 周回表示板の置く位置	303
● トラックでの長距離周回にトランスポンダー使用の試み	305
● 高さを競う競技での 同時申し込み競技者の扱い	317
● 棒高跳におけるゼロラインの引き方	319
● 棒高跳ディスタンスマーカ	319
● 科学計測装置の作動確認	321
● ハンマー投用囲いの設置に関する留意事項	324
● ハンマー投補助パネルを代用する際の置き方	325
● フィールド競技の練習試技時間と待機選手の管理	328
● 競技者のベンチへの座らせ方	329
● 次の競技者の待機場所	330
● フィールド競技の競技時間短縮	334
● 試技順の呼び出し間違いの対応	335
● 跳躍競技で2ピットを使用するときの運用方法	338
● 走高跳の競技開始前の練習設定とバーの上げ方の試み	339
● フィールド競技における旗の挙げ方おろし方	341
● 円盤やハンマーの頭部が囲い等に当たったときの判定	347
● 情報機器を用いた大会の4回目開始時間の短縮	349
● 記録記入記号「r」(試技放棄：離脱)	350
● フィールド順位・記録表示板の有効活用	351
● フィールド順位・記録表示板の使用	352
● フィールド内における審判員等配置の人数	353
● 混成競技における記録の得点換算方法	359
● 混成競技で2ピットを使用するときの運用方法	361
● 混成競技における順位ナンバーカード	362